

令和 8 年度第 2 回 京都大学大学院人間・環境学研究所 修士課程入学試験問題

第 1 外国語試験

科目名 (日本語 B)

(注意) 複数の設問がある場合、解答は、設問 (問 1～問 5) ごとに別の解信用紙を用いること。

I 次の文章を読んで、問 1 から問 5 に日本語で答えなさい。(八〇点)

令和8年度第2回 京都大学大学院人間・環境学研究科 修士課程入学試験問題

第1外国語試験

科目名 (日本語B)

(注意) 複数の設問がある場合、解答は、設問(問1～問5)ごとに別の解答用紙を用いること。

(会田雄次、「日本人の意識構造」、講談社、一九七二年より。)

問1 傍線部①～⑩の語句の読み方を書きなさい。

問2 (A)～(E)について、誰がこのような行動や発言をしたのか。最も相応しいものを次の語群の中から選んで答えなさい。

呉服屋夫婦 夫婦の養子 大工 鴨居と闕 お上 見学の孝行者 母親 母親の息子

問3 傍線部(イ)の「自己の否定」に関する筆者の考えを説明しなさい。

問4 傍線部(ロ)の「本当の親孝行」がどのようなものであるかを明快に述べなさい。

問5 傍線部(ハ)の「『思いやり』と『察し』の基礎」として筆者が考えているものは何か。またそれが「思いやり」と「察し」の基礎になる理由を詳しく述べなさい。